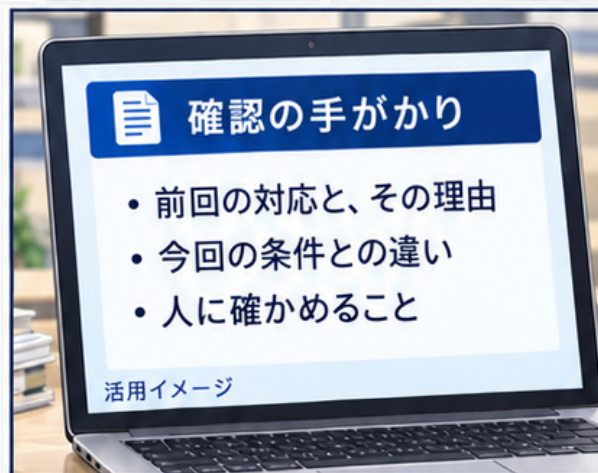


この会社の「経験」を、 未来へ。

ある会社と、OrjoAIの物語。







4/16 まずは、小さく。きちんと。

その日の夕方。

佐藤君ばかりに、
頼んでいたな。

翌朝。

まず、よくある質問から
残しませんか？

整理する時間も、
仕事として取ろう。

OrjoAI
活用イメージ



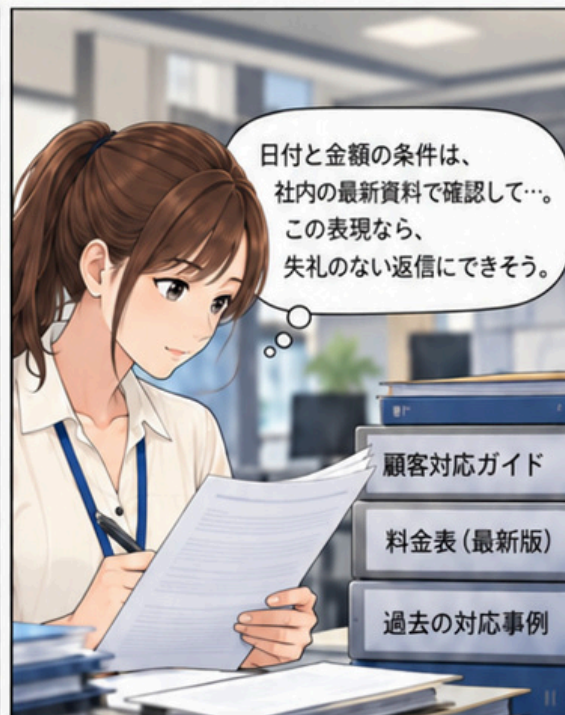
最初は小さくて
大丈夫。
「よくある質問」と
「現在の業務手順」から。

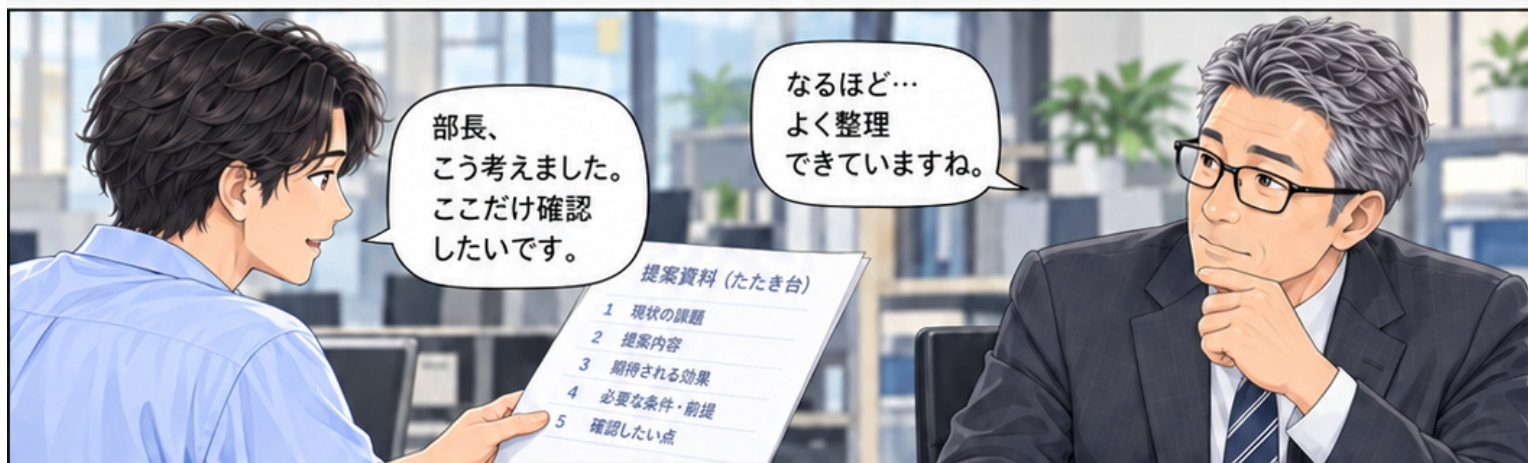
この手順は変わったな。
直してから登録しよう。

共有してよい内容かも、
確認しますね。

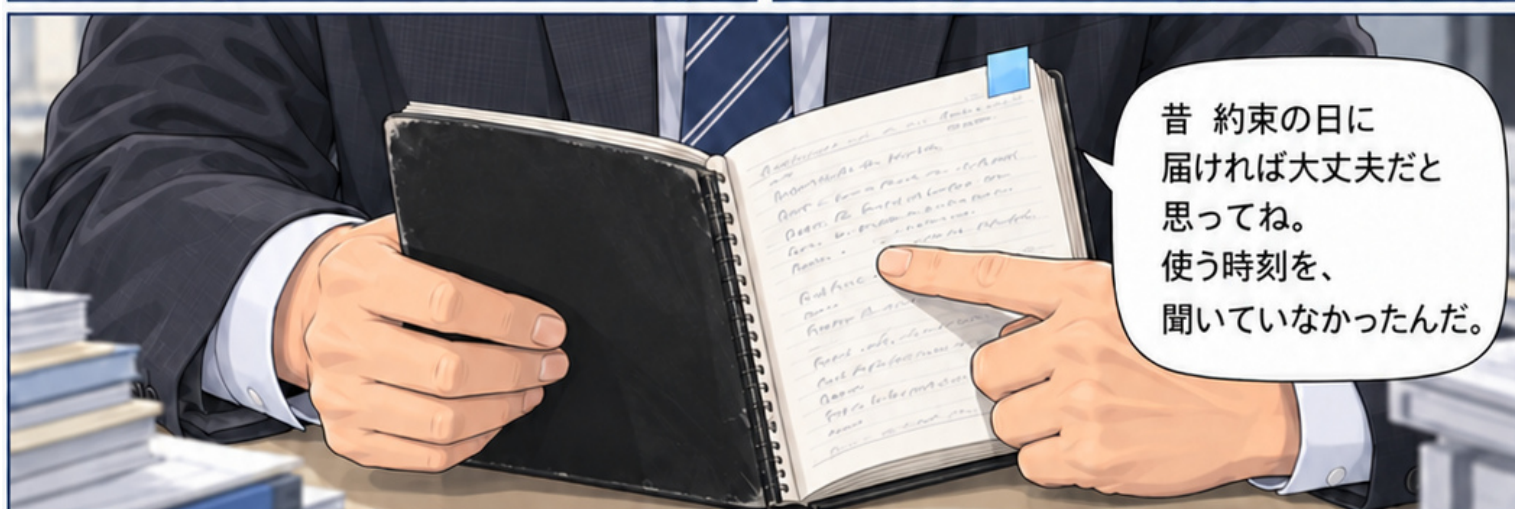
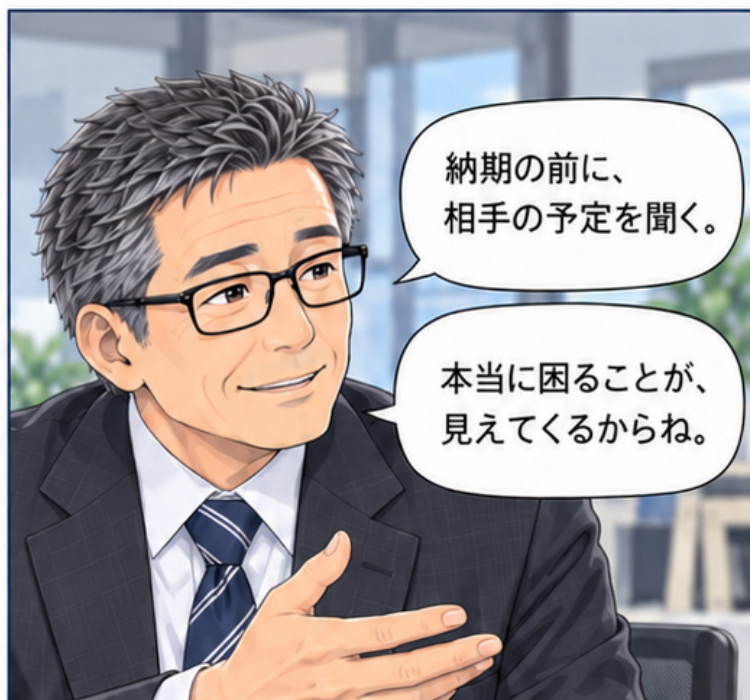
直したら、
みんなで試みましょう。

うん。お願いします。











私の確認順も、
残してみます。
日付と数量を、
見落とさないように。



僕は、必要な数の確認を
忘れたことがあって。
次は誰も困らないように。



私が判断するとき
大切にしていることも、
言葉にしておこう。



その確認表、
俺も使っていい？



もちろんです。



使ってみて、
気づいたことも
足しましょう。



ある日、部長が外出している間に。

納期変更の相談です。

私は、先方の予定と
対応方針を確認します。

OrjoAI



まず、必要な日時と数量を
お客様に確認してください。

活用イメージ

- ・ 先方の予定を確認
- ・ 対応方針の整理
- ・ 伝える内容の準備

僕は、実際の在庫と
必要な数を確認めます。

在庫は確認できました。
この条件で、ご案内して
よいですか？

うん。先方の予定も
確認できたね。
その内容で進めよう。

お待たせしました。
確認できましたので、
ご案内します。

12/16

今度は、部長が「助かった」



13/16 大事だから、使ってほしい

3年後の春。
佐藤部長は、定年の日を迎えた。



これも、置いていくよ。

部長の、
大事なノートですね。



大事だから、
使ってほしいんだ。



長い間、
本当にありがとう。

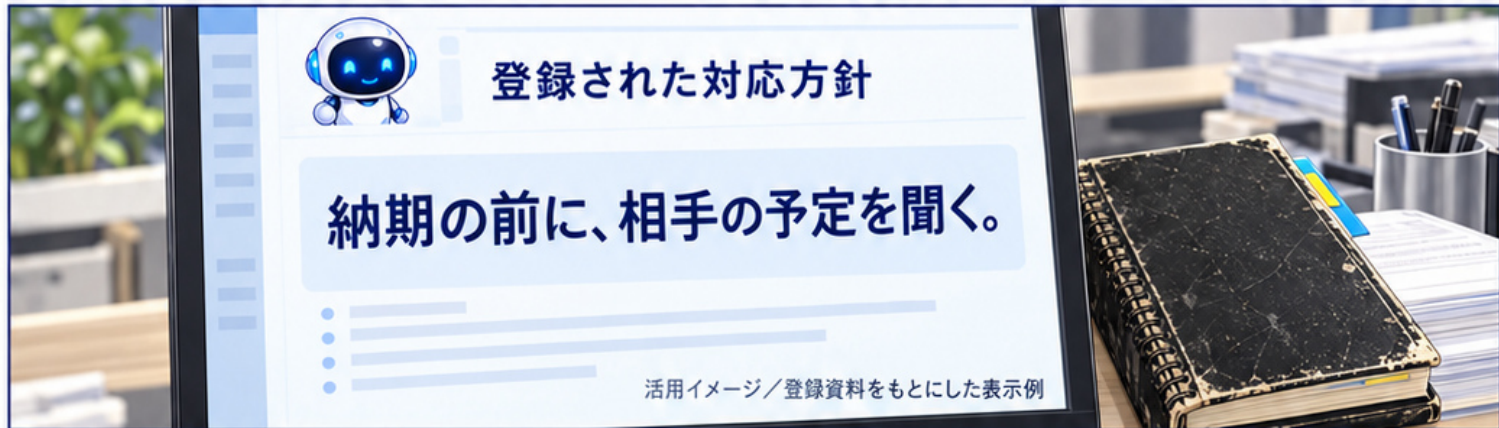
たまには顔を
出してください。



長い間お世話になり、
ありがとうございました。



14/16 部長、この場合……



15/16 ありがとう。任せた。



あなたの会社にも、思い浮かぶ人はいませんか。

社長や社員が積み重ねた経験を、 会社の未来を支える財産に。

社長が大切にしてきた、判断の理由。

社員が磨いてきた、仕事の工夫。

失敗から学んだことや、お客様に喜ばれた対応。

その一つひとつを、次に担う人が活かせる会社の知恵へ。

受け継いだ人が新しい経験を加え、

会社を支える力がつながっていく。

OrjoAIは、その「残す・活かす・受け継ぐ」を支えます。

整理・登録した社内資料や知識を活用し、日々の情報確認、
文章づくり、業務の引き継ぎを手助けする法人向けAIです。

「うちの会社なら、何から始められる？」

まずは、その疑問からお聞かせください。

ご相談・お問い合わせはこちら

orjoai-oldmanworks.site/#contact

OrjoAI — 経験を、成果に変えるAI。

株式会社オールドマン・ワークス



本作品は架空の会社を舞台にした活用イメージであり、実際の導入事例・成果を示すものではありません。

利用できる機能は契約・設定により異なります。AIの回答は人が確認し、

登録資料は適切に管理・更新してください。